

平成30年度 事業者向け「ZEHセミナー」のアンケート結果について

開催日時：平成30年5月31日(木) 14時00分～16時00分

参加：総数67名（事業者24社）

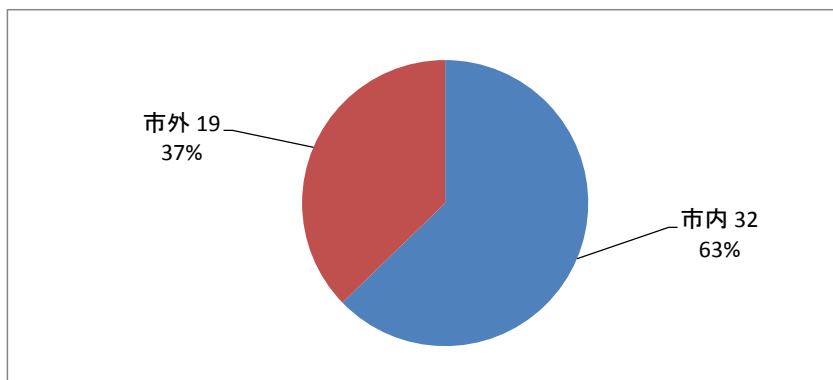
講師：

第1部 大阪ガス株式会社 リビング事業部 計画部 技術企画チーム
副課長 藤本 祐子 氏

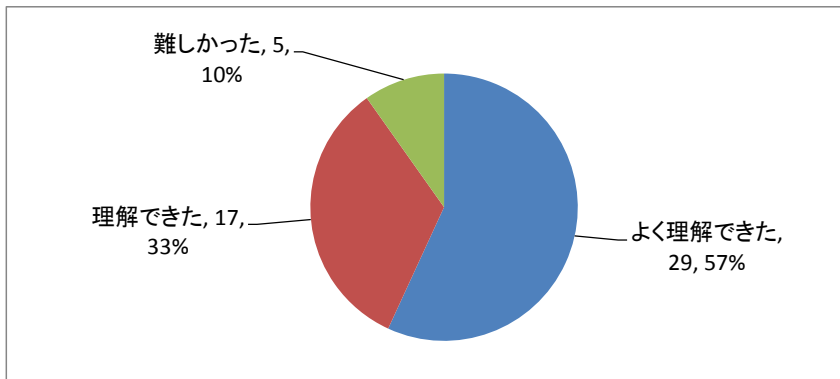
第2部 関西ビジネスインフォメーション株式会社 コンサルティング建築事業部 コンサルティグ・調査チーム
マネジャー 島田 照実 氏

アンケート回収枚数:51枚

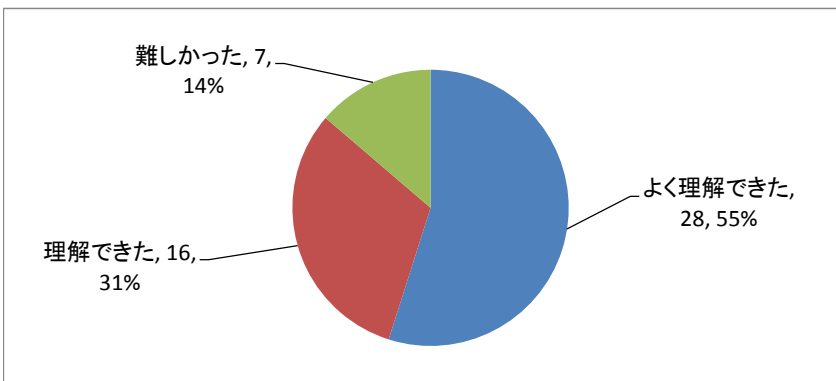
1 参加者の事業所の所在地について



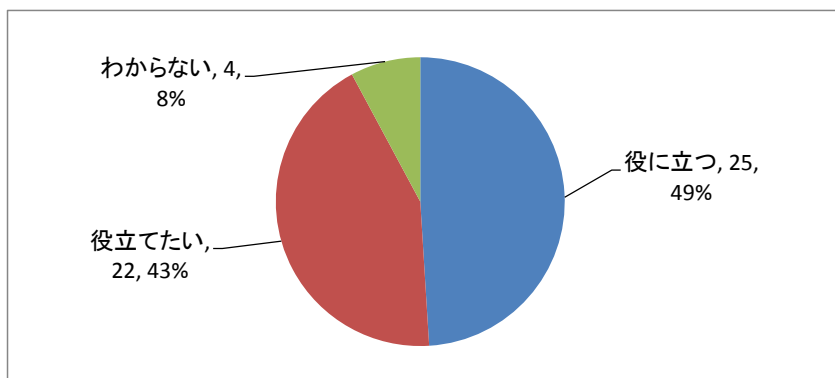
2 第1部「日本の環境政策におけるZEHへの取り組み意義について」



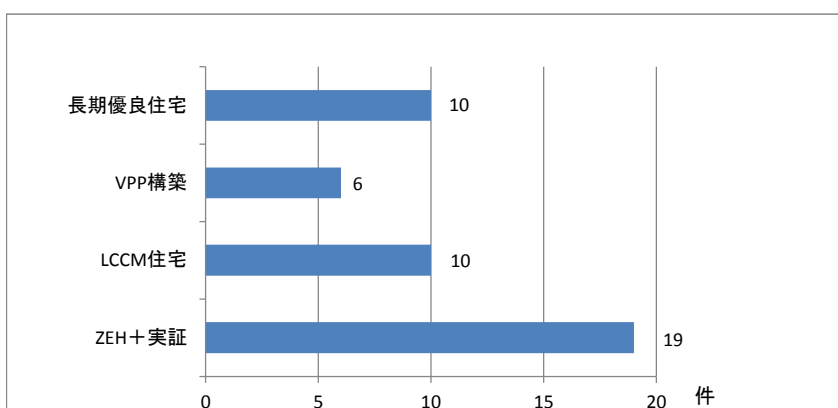
3 第2部「平成30年度ZEH関連事業について」



4 本セミナーの受講は今後の事業展開に役立つか



5 次回セミナーの議題について(複数回答)



6 今後のセミナーへの要望や意見等について(自由記入)

(1) セミナーの感想

- ・大変わかりやすく勉強になった。
- ・今後も引き続きセミナーを開催していただきたい。
- ・堺市の熱心な取組が理解できた。今後もスマートハウスを普及していきたい。
- ・まだまだ一般の方の認知度が進んでいないように思う。事業者だけでなく市民に向けたセミナーも開催してほしい。

(2) 希望するセミナーのテーマ

- ・ ZEHビルダーとしてZEHを多く手がけた会社の経験談
- ・ 住宅と電気自動車を組み合わせた取組の普及に関すること(ZEH+実証事業)
- ・ 省エネ設備(高効率エアコンや高効率給湯機)の普及に関すること
- ・ 蓄電池に関すること
- ・ パーチャル・パワー・プラント(VPP)事業
- ・ 国の補助制度
- ・ 固定価格買取制度(FIT法)から10年目を迎える2019年問題

(3) その他の意見

- ・ 国、府、市の連携が不明確と思う。
- ・ 高効率給湯設備の採用、床暖房面積の増大などメーカーに有利な点やおかしな点を変えていかないと本当のZEHにはならないと思う。今のままでは各省庁はメーカーがもうけるために手伝っているように思う。